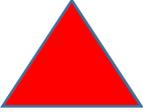


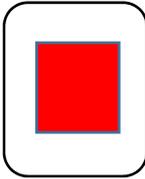
## 図形バスケット

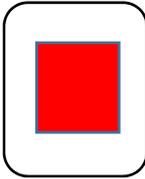
<p><b>ねらい</b></p> <p>図形や色を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。</p>	<p><b>対象：</b>3年生以上</p>		
<p><b>準備物</b></p> <p>図形（色画用紙等で作り、身に付けられるようにする。）、椅子</p>	<p><b>言語材料</b></p> <p>図形や色を表す単語 (circle, triangle, square, rectangle, diamond, red, blue, green など)</p>		
<p><b>手順</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 児童全員が、椅子を円の形にして座る。</li> <li>2. 図形が入った吊り下げ式のをそれぞれが身に付ける。</li> <li>3. はじめに円の真ん中に一人の児童が立ち、図形（色）を英語で言う。</li> <li>4. 言われた図形（色）を身に付けている児童は席を移動する。</li> <li>5. 円の真ん中で図形（色）を言った児童も席に座るようにする。座れなかった児童が、次の鬼となり、円の中心で次の図形（色）を言う。</li> <li>6. 「Figure Basket」と言われたら、児童は全員が席を移動しなければならない。</li> </ol> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>			
<p><b>HRT の動き</b></p> <p>児童と一緒に参加しながら、必要に応じて児童への支援を行う。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">   </div>	<p><b>ALT の動き</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. HRT とともにモデルを示してルールを説明する。</li> <li>3. 主に活動を行う。</li> </ol>		
<p><b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>円になって椅子に座りましょう。</p> <p>はじめにやりたい人はいますか？</p> <p>図形（色）の名前を英語で言ってください。</p> <p>その図形（色）を持っている人は他の椅子に移動します。</p> <p>円の真ん中で次の図形（色）の名前を言います。</p> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>Let's sit in a circle on a chair.</p> <p>Who goes first?</p> <p>Say the name of the figure (color) in English.</p> <p>If you have the figure (color), go to another chair.</p> <p>Say the next figure (color) in the circle.</p> </td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>		<p>円になって椅子に座りましょう。</p> <p>はじめにやりたい人はいますか？</p> <p>図形（色）の名前を英語で言ってください。</p> <p>その図形（色）を持っている人は他の椅子に移動します。</p> <p>円の真ん中で次の図形（色）の名前を言います。</p>	<p>Let's sit in a circle on a chair.</p> <p>Who goes first?</p> <p>Say the name of the figure (color) in English.</p> <p>If you have the figure (color), go to another chair.</p> <p>Say the next figure (color) in the circle.</p>
<p>円になって椅子に座りましょう。</p> <p>はじめにやりたい人はいますか？</p> <p>図形（色）の名前を英語で言ってください。</p> <p>その図形（色）を持っている人は他の椅子に移動します。</p> <p>円の真ん中で次の図形（色）の名前を言います。</p>	<p>Let's sit in a circle on a chair.</p> <p>Who goes first?</p> <p>Say the name of the figure (color) in English.</p> <p>If you have the figure (color), go to another chair.</p> <p>Say the next figure (color) in the circle.</p>		
<p><b>その他</b></p> <p>※図形や色の英語表現について音声で十分に慣れ親しませておく。 (児童の学年や実態に合わせて五角形や六角形などを取り扱ってもよい。)</p> <p>※使用させる図形を児童に作らせておくとよい。</p> <p>※図形だけを指定したり、色だけを指定したり、図形と色の両方を指定したりすることで難易度の調整もできる。</p> <p>※単語だけを言うのもよいが、慣れてくると“Do you have～?”などの表現を使って応用するのもよい。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>			

## 身の回りの図形探し

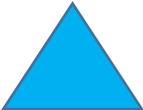
<p>ねらい</p> <p style="text-align: right;">対象：3年生以上</p> <p>身の回りには様々な図形があることに気付く。図形を英語で伝えることができる。</p>											
<p>準備物</p> <p style="text-align: center;">ワークシート</p>	<p>言語材料</p> <p style="text-align: center;">図形を表す単語 (circle, triangle, square, rectangle など)</p>										
<p>手順</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 図形を表す単語を確認する。</li> <li>2. ワークシートに身の回りの図形を列挙し、その絵を描かせる。</li> <li>3. 丸や三角、四角などで分類し、ペアやグループ、全体で確認する。</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>											
<p>HRT の動き</p> <p>活動中は、必要に応じて児童への支援を行う。</p>	<p>ALT の動き</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. HRT とともにモデルを示して活動内容を説明する。</li> <li>3. 机間指導を行う。</li> </ol>										
<p>使用できるクラスルームイングリッシュの例</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">これは何の形でしょうか。</td> <td style="width: 50%;">What shape is this?</td> </tr> <tr> <td>円形です。</td> <td>It's a circle.</td> </tr> <tr> <td>私のノートは、長方形です。</td> <td>My notebook is a rectangle.</td> </tr> <tr> <td>この標識は三角形です。</td> <td>This sign is a triangle.</td> </tr> <tr> <td>正方形はいくつですか。</td> <td>How many squares?</td> </tr> </table>		これは何の形でしょうか。	What shape is this?	円形です。	It's a circle.	私のノートは、長方形です。	My notebook is a rectangle.	この標識は三角形です。	This sign is a triangle.	正方形はいくつですか。	How many squares?
これは何の形でしょうか。	What shape is this?										
円形です。	It's a circle.										
私のノートは、長方形です。	My notebook is a rectangle.										
この標識は三角形です。	This sign is a triangle.										
正方形はいくつですか。	How many squares?										
<p>その他</p> <p>※できるだけたくさん挙げさせ、数を競わせてもよい。</p> <p>※分からない単語は、指導者（ALT）に質問させる。</p> <p>※<u>道路標識に限定し、クイズ形式にすることも可能</u></p> <p>例：道路標識の形や色等の特徴を英語で言い、その標識の意味を英語やジェスチャーで相手に伝える。聞いた人は、その標識の絵を描く。</p> <div style="text-align: right;">  </div>											

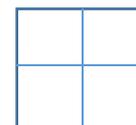
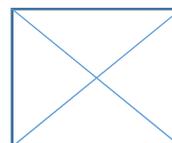
## かるたゲーム

<b>ねらい</b> <span style="float: right;">対象：3年生以上</span> 図形や色を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。	
<b>準備物</b> 図形かるた (カードに色のついた図形が描かれたもの)	<b>言語材料</b> 図形や色を表す単語
<b>手順</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 図形や色に関する英語表現を確認する。</li> <li>2. ペアで対戦する。</li> <li>3. 読み手は、指導者 (ALT) が行う。</li> <li>4. 対戦者は、かるた取りの要領で対戦する。</li> <li>5. 読み手は、対戦者が取ったカードが正しいか判定する。(ICT で表示またはカードを見せる。)</li> <li>6. お手付きは、1 回休みとする。</li> </ol>	
<b>HRT の動き</b> 活動中は、必要に応じて児童への支援を行う。	<b>ALT の動き</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. HRT とともにモデルを示してルールを説明する。</li> <li>3. 机間指導を行う。</li> </ol>
<b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b>	
ペアを作りましょう。 私(先生)がカードを読みます。 間違えたら、1 回休みです。 私(先生)が答えを確認します。	<div style="text-align: center;">  </div> Let's make pairs. I will read the cards. If you get the wrong card, you cannot do that in the next turn. I will check the answers.
<b>その他</b>	
※お手付きをしたら、必ず正しいものを確認させる。 ※慣れてきたら、取ったカードの形と色を英語で言わせてもよい。 ※色のついた数字のカードで行うことも可能 ※ <u>同じカードを用いて神経衰弱ゲームで行うことも可能</u> 当てたら連続でカードを取れるという一般的なルールではなく、 全ての児童が発言できるよう、1 回ずつ交代する。 ペアや3人以上のグループで行う。 ※カードリストを用いてポインティングゲームを行うことも可能	



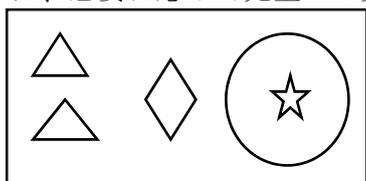
## 折り紙で図形づくり

<p><b>ねらい</b></p> <p>図形に関する表現や数を尋ねる表現を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。 いろいろな大きさの図形が隠れていることに気付く。</p>	<p><b>対象：4年生以上</b></p>		
<p><b>準備物</b></p> <p style="text-align: center;">折り紙</p>	<p><b>言語材料</b></p> <p>図形の表現(triangle, square, rectangle) 数を尋ねる表現(How many~?)</p>		
<p><b>手順</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 折り紙を折る。(三角形ができる折り方と四角形ができる折り方の二通り) ※折る回数によってできる図形の数や大きさが異なる。</li> <li>2. 1回折るごとに、どんな図形がいくつできたかをペアやグループで確認する。 ※How many triangles do you see? — I see four small triangles and four big triangles. のようなやりとりを行う。</li> <li>3. 何人かの児童に発表させながら、全体でも確認する。</li> </ol>			
<p><b>HRTの動き</b></p> <p>必要に応じて児童への支援を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;">   </div>	<p><b>ALTの動き</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. 活動の説明をする。ジェスチャーを交えながらモデルを示して説明すると理解しやすい。</li> </ol>		
<p><b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>折り紙をこのように折りましょう。</p> <p>どんな形が見えますか？</p> <p>いくつの三角形が見えますか？</p> <p>どんな大きさですか？</p> <p>隣の人と確認しましょう。</p> <p>グループで話し合しましょう。</p> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>Let's fold the paper like this.</p> <p>What shape do you see?</p> <p>How many triangles do you see?</p> <p>What size?</p> <p>Let's check with your partner.</p> <p>Let's Talk about that in a group.</p> </td> </tr> </table>		<p>折り紙をこのように折りましょう。</p> <p>どんな形が見えますか？</p> <p>いくつの三角形が見えますか？</p> <p>どんな大きさですか？</p> <p>隣の人と確認しましょう。</p> <p>グループで話し合しましょう。</p>	<p>Let's fold the paper like this.</p> <p>What shape do you see?</p> <p>How many triangles do you see?</p> <p>What size?</p> <p>Let's check with your partner.</p> <p>Let's Talk about that in a group.</p>
<p>折り紙をこのように折りましょう。</p> <p>どんな形が見えますか？</p> <p>いくつの三角形が見えますか？</p> <p>どんな大きさですか？</p> <p>隣の人と確認しましょう。</p> <p>グループで話し合しましょう。</p>	<p>Let's fold the paper like this.</p> <p>What shape do you see?</p> <p>How many triangles do you see?</p> <p>What size?</p> <p>Let's check with your partner.</p> <p>Let's Talk about that in a group.</p>		
<p><b>その他</b></p> <p>※いろいろな大きさの図形が隠れていることに関して、児童の気付きを大切にする。 ※折り紙を配付する際に、色に関する表現も復習する。</p>			



## 図形描写ゲーム

<b>ねらい</b> <span style="float: right;">対象：5年生以上</span> 図形や位置に関する表現を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。	
<b>準備物</b> ワークシート (パソコン、タブレットでも可)	<b>言語材料</b> 図形を表す単語 位置関係を表す表現
<b>手順</b> 1. 図形に関する表現を確認する。 2. 位置を表す表現について、モデルを示しながら練習する。 3. ペアの片方が、ワークシート（パソコン、タブレット）に自由に図形を描く。（使用できる図形を決めておく。） 4. その内容を英語で相手に伝え、相手は聞き取ったとおりに絵を再現する。 5. どれくらい正確に描けているか確認する。	
<b>HRTの動き</b> 活動中は、必要に応じて児童への支援を行う。	<b>ALTの動き</b> 1. 言語材料の確認と発音練習を行う。 2. モデルを示して位置関係を表す表現を確認する。 3. 活動の方法を説明する。
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b>            ワークシートに図形を描いて下さい。            パートナーに絵の内容を伝えます。            聞き取って、その図形を描きます。            長方形が1つ右側にあります。            大きな円が1つ真ん中にあります。            円の下に2つ三角形があります。            円の中に1つ星形があります。         </div> <div style="width: 45%; text-align: right;">           Draw some figures on your worksheet.            Tell the figures to your partner.            Listen to your partner and draw the figures.            One rectangle is on the right side.            One big circle is in the middle.            Two triangles are under the circle.            One star is in the circle.         </div> </div>	
<b>その他</b> ※図形に色を付けて描写させてもよい。 ※位置関係を表す表現については、身の回りのものを使って十分に慣れ親しませる。	



## カウンティングゲーム

<b>ねらい</b> <span style="float: right;">対象：3年生以上</span> 基数や序数等を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。 倍数や約数、奇数、偶数について理解できる。			
<b>準備物</b> <p style="text-align: center;">なし</p>	<b>言語材料</b> <p style="text-align: center;">基数・序数等の単語 (one, two など、first, second など)</p>		
<b>手順</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 4人以上の大きなグループで行うグループ対抗戦（立って行う。）</li> <li>2. グループ内の児童がランダムに、数字を増やしながら言っていく。(one, two, three, …)          ※1人が言える数字は1つ</li> <li>3. 指定の数字まで達したらゲームクリア</li> <li>4. 同時に言ってしまったら、失敗となり最初からやり直し</li> <li>5. クリアするとそのグループは座る。</li> </ol> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>			
<b>HRTの動き</b> 児童と一緒に参加しながら、必要に応じて児童への支援を行う。	<b>ALTの動き</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. HRTとともにモデルを示してルールを説明する。</li> <li>3. 主に活動を行う。</li> </ol>		
<b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">           10人のグループを作りましょう。            数字を1つずつ足していきます。            一人が言える数字は1つです。            ランダムに誰が数字を言っても構いません。            同時に言ってしまうと失敗で、初めからやり直しです。            ゴールは21です。         </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">           Let's make groups of 10.            Add the numbers one by one.            You can say only one number.            You can say the number at random.            If you say the number at the same time, that's not good. Try again.            The goal is 21.         </td> </tr> </table>		10人のグループを作りましょう。 数字を1つずつ足していきます。 一人が言える数字は1つです。 ランダムに誰が数字を言っても構いません。 同時に言ってしまうと失敗で、初めからやり直しです。 ゴールは21です。	Let's make groups of 10. Add the numbers one by one. You can say only one number. You can say the number at random. If you say the number at the same time, that's not good. Try again. The goal is 21.
10人のグループを作りましょう。 数字を1つずつ足していきます。 一人が言える数字は1つです。 ランダムに誰が数字を言っても構いません。 同時に言ってしまうと失敗で、初めからやり直しです。 ゴールは21です。	Let's make groups of 10. Add the numbers one by one. You can say only one number. You can say the number at random. If you say the number at the same time, that's not good. Try again. The goal is 21.		
<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>※一人が言える数字を3つ以内というルールにすることも可能</li> <li>※2の倍数、3の倍数、奇数、偶数、約数などを指定することで難易度を調整する。</li> <li>※5の倍数など核とする数字を決めておき、その数字を言う人の両隣の人は”Yeah!”と言うなどのルールを設定すると盛り上がる。(手拍子でもよい)</li> <li>※<u>序数 (First, Second…)</u> や月 (<u>January, February…</u>) などでも応用可能</li> <li>※指定の数字のゴールを設定せず、ずっとやり続けてもよい。</li> </ul>			

## メイク10ゲーム

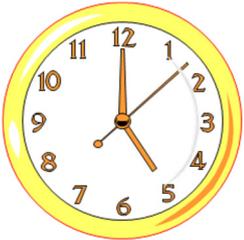
<b>ねらい</b> <span style="float: right;">対象：3年生以上</span> 数字を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。 足し算、引き算を瞬時に計算できる。											
<b>準備物</b> <p style="text-align: center;">なし</p>	<b>言語材料</b> <p style="text-align: center;">数字の表現 (one, two, three, four など)</p>										
<b>手順</b> 1. ペアを作る。 2. 指導者が最初の数字を言う。 3. リズムに合わせて、一方の児童が足して10になる数を言い、その後すぐに違う数字を言う。 4. 他方の児童は、聞いた数字に足して10になる数字を言い、その後違う数字を言う。 5. そのやり取りをペアで繰り返し、間違えたり、つまったりしたら負け。 例) T: Four (clap, clap) → S1: Six Eight (clap, clap) → S2: Two Nine (clap, clap)...											
<b>HRT の動き</b> 児童と一緒に参加しながら、必要に応じて児童への支援を行う。	<b>ALT の動き</b> 1. 言語材料の確認と発音練習を行う。 2. HRT とともにモデルを示してルールを説明する。 3. 主に活動を行う。										
<b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">ペアを作りましょう。</td> <td style="width: 50%;">Let's make pairs.</td> </tr> <tr> <td>私が最初の数を言います。</td> <td>I will say the first number.</td> </tr> <tr> <td>足して10になるように数字を言います。</td> <td>Say the number which makes 10.</td> </tr> <tr> <td>相手はその数字の後に10未満の数字を言います。</td> <td>Partner says a number under 10.</td> </tr> <tr> <td>次の児童は、その数字に足して10になるような数字を言います。</td> <td>Next, you say the number which makes 10.</td> </tr> </table>		ペアを作りましょう。	Let's make pairs.	私が最初の数を言います。	I will say the first number.	足して10になるように数字を言います。	Say the number which makes 10.	相手はその数字の後に10未満の数字を言います。	Partner says a number under 10.	次の児童は、その数字に足して10になるような数字を言います。	Next, you say the number which makes 10.
ペアを作りましょう。	Let's make pairs.										
私が最初の数を言います。	I will say the first number.										
足して10になるように数字を言います。	Say the number which makes 10.										
相手はその数字の後に10未満の数字を言います。	Partner says a number under 10.										
次の児童は、その数字に足して10になるような数字を言います。	Next, you say the number which makes 10.										
<b>その他</b> ※テンポを少しずつ速くしてもよい。 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <span style="font-size: 2em; color: blue;">3</span> <span style="font-size: 2em; color: yellow;">7</span> <span style="font-size: 2em; color: orange;">10</span> <span style="font-size: 2em; color: green;">+</span> </div>											

## ナンバーゲーム

<p><b>ねらい</b></p> <p>数を尋ねる表現や色やマークに関する表現を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。 足し算、引き算を瞬時に計算できる。</p>	<p style="text-align: right;"><b>対象</b>：5年生以上</p>		
<p><b>準備物</b></p> <p style="text-align: center;">トランプ</p>	<p><b>言語材料</b></p> <p style="text-align: center;">数を尋ねる表現 色やマークに関する表現</p>		
<p><b>手順</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 1～13の数字の練習をする。マークの言い方、色（赤、黒）の練習をする。</li> <li>2. 1人につき5枚のトランプを配る。</li> <li>3. 友達とじゃんけんをして、勝った人が先に“What number do you have?”と尋ねる。</li> <li>4. 尋ねられた人は、自分が持っているカードどれか1枚の数字を答え、そのカードを渡す。</li> <li>5. 交代して相手に持っている数字を尋ね、カードをもらう。</li> <li>6. 黒いカードの番号の合計と赤いカードの番号の合計をする。</li> <li>7. 制限時間になったら、それぞれの合計が等しい数に、より近い人が勝ち。</li> </ol>			
<p><b>HRT の動き</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに全体指導をする。</li> <li>2. 活動中は、必要に応じて児童への支援を行う。</li> </ol>	<p><b>ALT の動き</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. ルールを説明し、HRT とともにモデルを示す。</li> <li>3. 主に活動を行う。</li> </ol>		
<p><b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none; vertical-align: top;"> <p>カードを5枚取ってください。</p> <p>じゃんけんをしましょう。</p> <p>勝った人が先に数を尋ね、1枚取ります。</p> <p>負けた人は後で数を尋ね、1枚取ります。</p> <p>黒いカードの番号の合計をします。</p> <p>赤は何ポイントですか。</p> <p>赤と黒の数が近い人が勝ちです。</p> </td> <td style="width: 50%; border: none; vertical-align: top;"> <p>Take five cards.</p> <p>Let's play <i>janken</i> (rock-scissors-paper).</p> <p>Winner asks the number and takes the card.</p> <p>Loser asks the number and takes the card after the winner.</p> <p>Add the numbers of black cards.</p> <p>How many points from red cards do you have?</p> <p>If the number of red is closer to the number of black, you win.</p> </td> </tr> </table>		<p>カードを5枚取ってください。</p> <p>じゃんけんをしましょう。</p> <p>勝った人が先に数を尋ね、1枚取ります。</p> <p>負けた人は後で数を尋ね、1枚取ります。</p> <p>黒いカードの番号の合計をします。</p> <p>赤は何ポイントですか。</p> <p>赤と黒の数が近い人が勝ちです。</p>	<p>Take five cards.</p> <p>Let's play <i>janken</i> (rock-scissors-paper).</p> <p>Winner asks the number and takes the card.</p> <p>Loser asks the number and takes the card after the winner.</p> <p>Add the numbers of black cards.</p> <p>How many points from red cards do you have?</p> <p>If the number of red is closer to the number of black, you win.</p>
<p>カードを5枚取ってください。</p> <p>じゃんけんをしましょう。</p> <p>勝った人が先に数を尋ね、1枚取ります。</p> <p>負けた人は後で数を尋ね、1枚取ります。</p> <p>黒いカードの番号の合計をします。</p> <p>赤は何ポイントですか。</p> <p>赤と黒の数が近い人が勝ちです。</p>	<p>Take five cards.</p> <p>Let's play <i>janken</i> (rock-scissors-paper).</p> <p>Winner asks the number and takes the card.</p> <p>Loser asks the number and takes the card after the winner.</p> <p>Add the numbers of black cards.</p> <p>How many points from red cards do you have?</p> <p>If the number of red is closer to the number of black, you win.</p>		
<p><b>その他</b></p> <p>※カードの色別に計算するルールを使わず、全てのカードの合計だけをさせて、30に近い人を勝ちとするやり方もあり、難易度を調節できる。</p> <p>※同じマークは掛け算をするなどのルールを設けて難易度を上げることも可能</p>			



## 時間あてゲーム

<b>ねらい</b> <span style="float: right;">対象：3年生以上</span> 時刻に関する表現を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。	
<b>準備物</b> 算数ボックスの時計	<b>言語材料</b> 時刻に関する表現
<b>手順</b> 1. 指導者が時計を用いて、時刻に関する表現を全体で確認する。 2. 時刻の言い方、時間を進めたり、遅らせたりする言い方を確認する。 3. ペアでクイズを出し合って、表現を定着させる。	
	
<b>HRT の動き</b> 1. 始めに全体指導をする。 2. ペアでの活動中は、必要に応じて児童への支援を行う。	<b>ALT の動き</b> 1. 言語材料の確認と発音練習を行う。 2. HRT とともにモデルを示す。 3. ペア活動の際の机間指導を行う。
<b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b>	
時計を使いましょう。 何時でしょうか。 10時半です。 時計を20分進めてください。 時計を3時間遅らせてください。	Let's use your clock. What time is it? It's ten thirty. Set your clock twenty minutes fast. Set your clock three hours slow.
<b>その他</b> ※児童を前に出させて、指導者や児童同士でやりとりをしながら確認させてもよい。	
	

## お店屋さんごっこ

<p><b>ねらい</b> <span style="float: right;">対象：5年生以上</span></p> <p>会計の場面における表現を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。 代金の計算やお釣りの計算を適切に行うことができる。</p>	
<p><b>準備物</b></p> <p>算数ボックスの硬貨、手作りの硬貨・紙幣 販売する物品（文房具や飲食物のカード等）</p>	<p><b>言語材料</b></p> <p>会計の場面における英語の表現</p>
<p><b>手順</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 買い手と売り手のグループに分ける。</li> <li>2. 飲食店や文房具店、コンビニエンスストア等の店舗を用意する。</li> <li>3. 買い手は、仮想のお金を持ち、買い物をする。</li> <li>4. 値段の分からない商品に関しては、店員に値段を聞く。</li> <li>5. 売り手は、レジにて物の値段を言いながら、計算する。</li> <li>6. 買い手がお金を支払い、売り手は必要に応じてお釣りを渡す。</li> </ol> <div style="text-align: right;">  </div>	
<p><b>HRT の動き</b></p> <p>児童と一緒に参加しながら、必要に応じて児童への支援を行う。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<p><b>ALT の動き</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. HRT とともにモデルを示してルールを説明する。</li> <li>3. 机間指導を行いながら、活動に参加する。</li> </ol>
<p><b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b></p> <p>いらっしやいませ。 このおにぎりはいくらですか。 この消しゴムは150円です。 合計1800円です。 はいどうぞ。 お釣りです。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	
<p><b>その他</b></p> <p>※20%オフなどの割引の表現に発展させることも可能</p> <div style="text-align: right;">  </div>	

## 距離や時間を測ろう

<b>ねらい</b>	<p style="text-align: right;"><b>対象：5年生以上</b></p> <p>単位の変換ができる。距離、時間等の計算を正しく行うことができる。 距離や時刻・時間、大きな数字・小数に関する表現を英語で聞き取ったり、伝えたりできる。</p>		
<b>準備物</b>	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed black; padding: 5px;">                 わくわく算数3上(8:長さ)、p.101の地図 自作の地図を使用してもよい。             </td> <td style="padding: 5px;"> <b>言語材料</b>                  距離の表現 時刻や時間の表現                  大きな数字や小数の表現 建物等の表現             </td> </tr> </table>	わくわく算数3上(8:長さ)、p.101の地図 自作の地図を使用してもよい。	<b>言語材料</b> 距離の表現 時刻や時間の表現 大きな数字や小数の表現 建物等の表現
わくわく算数3上(8:長さ)、p.101の地図 自作の地図を使用してもよい。	<b>言語材料</b> 距離の表現 時刻や時間の表現 大きな数字や小数の表現 建物等の表現		
<p><b>手順（難易度が高いため、スモールステップを踏んで十分に時間をかける。その他参照）</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに距離や数字の表現を確認する。</li> <li>2. 単位の変換を確認する。(km ⇔ m) 足したり、引いたりして演習しながら (pp.100-101)</li> <li>3. 地図上の建物等の表現を確認する。</li> <li>4. A地点からB地点を経由し、C地点まで行く距離を計算する。(地点を増やすなどして難易度を調整する。)</li> <li>5. 距離を与える段階で km や m を混ぜ、計算時に単位をそろえることを確認する。</li> <li>6. 時刻や時間の表現を確認する。</li> <li>7. 移動時間と滞在時間、時刻を含めた計算をする。 (例：A地点からB地点まで片道30分かかる。B地点で2時間半過ごす。A地点を出発して再び戻ってくるのにかかる時間はどれだけか。)</li> <li>8. 距離を与え、徒歩(分速：50m)で移動する時にかかる時間を求める。 自転車(分速：200m)も移動手段として加え、難易度を上げることもできる。</li> </ol>			
<b>HRTの動き</b>	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 算数的内容を復習する。</li> <li>2. 活動中は、必要に応じて児童への支援を行う。</li> </ol> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px; text-align: center;">  </td> </tr> </table>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 算数的内容を復習する。</li> <li>2. 活動中は、必要に応じて児童への支援を行う。</li> </ol>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 算数的内容を復習する。</li> <li>2. 活動中は、必要に応じて児童への支援を行う。</li> </ol>			
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"><b>ALTの動き</b></td> <td style="padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. HRTとともにモデルを示して活動内容を説明する。</li> <li>3. 机間指導を行う。</li> </ol> </td> </tr> </table>		<b>ALTの動き</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. HRTとともにモデルを示して活動内容を説明する。</li> <li>3. 机間指導を行う。</li> </ol>
<b>ALTの動き</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語材料の確認と発音練習を行う。</li> <li>2. HRTとともにモデルを示して活動内容を説明する。</li> <li>3. 机間指導を行う。</li> </ol>		
<p><b>使用できるクラスルームイングリッシュの例</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">                 学校からあゆみさんの家まではどれくらいの距離ですか。                  1800mです。                  それをコメントでどのように言いますか。                  1. 8kmです。                  学校からあゆみさんの家まではどれくらいの時間がかかりますか。                  何時に出発すればいいですか。                  あなたは郵便局に徒歩で行きます。                  あなたは図書館に自転車で行きます。             </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">                 How far is it from the school to Ayumi's house?                  One thousand and eight hundred meters.                  How do you say in kilometer?                  One point eight kilometers.                  How long does it take from the school to Ayumi's house?                  What time should I start?                  You walk to the post office.                  You go to the library by bike.             </td> </tr> </table>		学校からあゆみさんの家まではどれくらいの距離ですか。 1800mです。 それをコメントでどのように言いますか。 1. 8kmです。 学校からあゆみさんの家まではどれくらいの時間がかかりますか。 何時に出発すればいいですか。 あなたは郵便局に徒歩で行きます。 あなたは図書館に自転車で行きます。	How far is it from the school to Ayumi's house? One thousand and eight hundred meters. How do you say in kilometer? One point eight kilometers. How long does it take from the school to Ayumi's house? What time should I start? You walk to the post office. You go to the library by bike.
学校からあゆみさんの家まではどれくらいの距離ですか。 1800mです。 それをコメントでどのように言いますか。 1. 8kmです。 学校からあゆみさんの家まではどれくらいの時間がかかりますか。 何時に出発すればいいですか。 あなたは郵便局に徒歩で行きます。 あなたは図書館に自転車で行きます。	How far is it from the school to Ayumi's house? One thousand and eight hundred meters. How do you say in kilometer? One point eight kilometers. How long does it take from the school to Ayumi's house? What time should I start? You walk to the post office. You go to the library by bike.		
<p><b>その他</b></p> <p>※<u>学年や児童の実態に応じて、手順のどこまで行うかを設定したり、数字を調整したりして難易度を変える。(距離だけの測定、距離と速さを使って時間を求める等)</u>  <u>手順1～5で2単位時間、手順6、7で2単位時間が目安、さらに発展として手順8を加えてもよい。</u></p> <p>※手順7で、例えば15時にA地点に戻ってくるにはA地点を何時に出発すればよいかなどの問題へと発展させることも可能</p>			